

～ 福岡日伊協会映画鑑賞会のご案内 ～

第150回上映作品

フランチェスコ・ロージ監督の『コーザ・ノストラ』

記念すべき150回の上映作品は、「シシリーの黒い霧」や「パレルモ」などのシチリアマフィアで知られた社会派映画監督フランチェスコ・ロージの作品です。コーザ・ノストラとは「俺たち男の問題」という意味を持ち、マフィアのアメリカでの呼び方です。そのコーザ・ノストラでボスの中のボスと言われた「ラッキー・ルチアーノ」の半生を描いた作品で、ルチアーノを「宣告」のジャン・マリア・ヴォロンテが演っています。

1946年ニューヨーク、釈放されたラッキー・ルチアーノがイタリアに強制送還される。

彼が思い出すのは、ニューヨークを縄張りにする南ナポリ出身「カモッラ」のボス（マッセリア）と、シチリア系「マフィア」のボス（マランツァーノ）の二大勢力に取り入り、最初にマッセリアを、そしてマランツァーノを暗殺し、僅か半年で全米各地の古ボスを40人以上暗殺したこと（シチリアの晩鐘事件）、その後「売春容疑」で懲役30年だったが第二次大戦中、軍に協力してシチリア上陸作戦を成功させる。そして世界のマフィア組織を掌握し、麻薬王となってゆく。組織犯罪調査委員会はルチアーノを追い詰めたのだが・・・。

知られざるイタリアの闇に、フランチェスコ・ロージが迫ります。 （解説：湯越勘一氏）

※ 20時以降 美術館は閉館につき入館できませんのでご注意ください。

※ 館内での飲食は厳禁ですのでご注意ください。

データ

監督	／	フランチェスコ・ロージ	撮影	／	パスカリーノ・デ・サンティス
脚本	／	F・ロージ リノ・ヤナッツィ	出演	／	ジャン・マリア・ヴォロンテ ロッド・スタイガー
音楽	／	ピエロ・ピッチオーニ			エドモンド・オブライエン
1973年 115分 英語版					

記

日時：2013年2月1日（金）19:00～21:00

会場：あじびホール（福岡アジア美術館8F） TEL092-263-1100

（福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル）

入場料：無料 先着120名（直接会場へお越しく下さい）

問合せ：福岡日伊協会 担当 井口

TEL 092-476-2153（西日本シティ銀行内）

★ 今後の上映予定 ★

2013年3月4日（月）19:00 あじびホール

作品「わが青春のフロレンス」